北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国における産業構造の変化について述べた次の文のうち、カリフォルニア州のシリコンバレーの説明として最も適切なものはどれですか。（2018年 岐阜県公立入試 類似）

1. 大西洋岸の中枢機能を担う都市であり、金融や情報、出版といった経済活動の拠点となっている地域。
2. 北緯37度以南の温暖な地域に属し、1970年代以降に安価な労働力を求めて工場が進出した工業地帯。
3. 五大湖周辺に位置し、鉄鉱石や石炭の資源を背景に、自動車工業などの伝統的な重工業が発達した地域。
4. スタンフォード大学などの研究機関と連携し、高度な専門知識を持つ人材が集まることで先端技術産業が発展した地域。

問2　アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国間で結ばれているUSMCA（米国・メキシコ・カナダ協定）の目的や特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 特定の2か国間で、貿易だけでなく人の移動や知的財産の保護など幅広い経済的な連携を強化している。
2. 域内での関税を原則として撤廃し、自由な貿易を促進することで北アメリカの経済発展を目指している。
3. 太平洋を取り囲むアジアや北アメリカの国々が参加し、投資やサービスを含む幅広い分野の自由化を目指している。
4. 南アメリカ諸国との経済的な統合を強め、将来的な共通通貨の導入を主な目的としている。

問3　北アメリカ大陸における年間降水量の分布について、農牧業の形態を分ける大きな境界となっている経線はどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 東経100度
2. 西経100度
3. 西経135度
4. 東経135度

問4　北アメリカ州にあるアメリカ合衆国では、ニューヨークが含まれる北東部など地域によって標準時が異なります。このように、一つの国の中で複数の標準時が設定され、国内で時差が生じている主な理由はどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

1. 国土が東西に非常に広く、地域によって経度の差が大きいため
2. 国土が南北に非常に長く、地域によって緯度の差が大きいため
3. 州ごとに独立した権限があり、各地で独自の歴史的背景があるため
4. 地域ごとに気候帯が異なり、農業や工業の活動時間が違うため

問5　アメリカ合衆国では、地形や気候などの自然環境に適した作物を栽培する「適地適作」が行われています。南東部から南部にかけての地域において、特に生産が盛んな作物とその地域を指す呼称について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2018年 大分県公立入試 類似）

1. 温暖な気候を利用して綿花の栽培が盛んに行われ、コットンベルトと呼ばれている。
2. 冷涼な気候を活かして乳牛の飼育が盛んに行われ、酪農地帯と呼ばれている。
3. 肥沃な土壌を利用して大豆の栽培が盛んに行われ、小麦地帯と呼ばれている。
4. 広大な平原で小麦の栽培が盛んに行われ、コーンベルトと呼ばれている。

問6　20世紀のデトロイトにおいて、自動車の製造コストを大幅に下げ、大衆への普及を可能にした生産体制の仕組みを何と呼びますか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 最新のAIを用いた完全自動化生産方式
2. 流れ作業による大量生産方式
3. 部品を外部から調達しない自給自足型生産方式
4. 熟練工による手作業の受注生産方式

問7　アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから
2. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから
3. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから
4. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから

問8　メキシコの文化や歴史的背景について述べた次の説明のうち、産業と歴史の関わりを踏まえたものとして最も適切なものはどれか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. 広大な熱帯雨林を活用したコーヒー栽培が盛んで、かつてポルトガルの植民地であった影響から、現在もポルトガル語が話されている。
2. 南半球に位置し、かつてイギリスの植民地であったため、キリスト教の中でもプロテスタントを信仰する住民が圧倒的に多い。
3. 16世紀にスペインの植民地となり、銀の採掘が盛んに行われた歴史から、現在も世界有数の銀の産出国であり、キリスト教徒の割合が高い。
4. アジアと北米を結ぶ中継貿易で発展し、スペインの統治時代に導入された稲作技術により、現在は世界有数の米の輸出国となっている。

問9　アメリカ合衆国の中央部に広がる乾燥した地域では、上空から見ると巨大な円形の耕作地が数多く並んでいる様子が確認できます。このような景観が作られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 斜面の侵食を防ぐために等高線に沿って耕作を行っているため
2. 360度回転する散水機を用いた大規模な灌漑を行っているため
3. 山地の斜面を階段状に切り開いて土地を有効活用しているため
4. 円形の移動式フェンスを用いて家畜の放牧範囲を管理しているため

問10　アメリカ合衆国におけるヒスパニックの人々の特徴と、社会への影響について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. アメリカ大陸に古くから居住していた先住民族のことで、現在は各地の保留地で独自の文化や言語を継承しながら生活している。
2. 19世紀後半に鉄道建設の労働力として中国や日本から渡った人々のことで、現在はカリフォルニア州などの西海岸に多く居住している。
3. メキシコなどの中南米諸国から移り住んだ人々で、スペイン語を話す人口の増加により、二か国語併記の案内板が増えるなどの変化が見られる。
4. かつてアフリカから奴隷として連れてこられた人々を先祖に持ち、南部の農業地帯から北部の工業都市へと移動した歴史を持つ。

問11　アメリカ合衆国の農業統計を分析すると、トウモロコシや小麦の生産量が多く、かつその生産量に対する輸出量の比率が他国に比べて極めて高いことがわかります。この状況を生んでいるアメリカ合衆国の農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）

1. 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。
2. 伝統的な農法を維持し、家族単位での小規模な自給自足的な生産を重視している。
3. 熱帯雨林を焼き払って農地を作ることで、短期間に特定の作物だけを大量生産し、輸出している。
4. 人口が急増しているため、生産量のほとんどを国内で消費し、輸出に回せる余裕がなくなっている。

問12　オーストラリアの産業には鉄鉱石の輸出や羊の牧畜という特色があり、アメリカ合衆国には世界有数の人口規模や大豆の生産という特色があります。これらの国々に共通する、世界の食糧供給における役割や地理的背景について述べた文として適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 熱帯の気候を活かして、プランテーションによるバナナや天然ゴムの生産を最大の特徴としている
2. 国土の半分以上が乾燥帯に属することを利用して、自動車産業を国の主力としている
3. 国際連合の安全保障理事会における常任理事国として、世界の資源価格を決定している
4. 広大な平原などを利用して小麦の生産を大規模に行い、主要な輸出国のひとつとなっている

答え合わせ・解説

問1	答え 4 スタンフォード大学などの研究機関と連携し、高度な専門知識を持つ人材が集まることで先端技術産業が発展した地域。	シリコンバレーの発展には、大学の研究成果をビジネスに結びつける産学連携や、新しい事業に投資するベンチャーキャピタルの存在が大きく関わっています。五大湖周辺のデトロイトなどが自動車工業で衰退を見せた「ラストベルト（さびついた地帯）」と呼ばれたのに対し、先端技術によって経済成長を牽引しました。
問2	答え 2 域内での関税を原則として撤廃し、自由な貿易を促進することで北アメリカの経済発展を目指している。	USMCAは、北アメリカの3か国が経済的な壁を取り除くことで、域内の産業競争力を高めることを目指しています。1994年に発効したNAFTA（北米自由貿易協定）を継承しつつ、自動車部品の域内調達率の引き上げや、インターネット上での取引に関するルールを定めるなど、現代の経済状況に合わせた枠組みとなっています。
問3	答え 2 西経100度	北アメリカ州では、この経線を境に東側が年降水量500mm以上の湿潤な地域、西側が500mm未満の乾燥した地域に大きく分かれます。この降水量の違いは、東側の畑作・混合農業地帯と、西側の放牧地帯という農業区分に大きな影響を与えています。
問4	答え 1 国土が東西に非常に広く、地域によって経度の差が大きいため	時差は経度の違いによって生じます。アメリカ合衆国やロシアのように東西に広大な面積を持つ国では、国内で一つの標準時のみを使用すると、太陽が真南に来る時刻（南中時刻）と時計の時刻が地域によって大きくズレてしまい、日常生活に支障をきたします。そのため、経度に合わせて国内をいくつかの時間帯に分け、それぞれの地域に標準時子午線を設定しています。ニューヨークのある北東部と、西海岸の地域では数時間の時差が存在します。
問5	答え 1 温暖な気候を利用して綿花の栽培が盛んに行われ、コットンベルトと呼ばれている。	アメリカ合衆国南部は温暖な気候が続くため、綿花の栽培に非常に適しています。この地域は歴史的にも「コットンベルト」として発展してきました。小麦地帯やコーンベルト（とうもろこし地帯）は、より北側に位置する中西部の平原に広がっており、酪農地帯はさらに北東部の五大湖周辺などの冷涼な地域に位置しています。このように各地域の気候特性に合わせて栽培される作物が分かれています。
問6	答え 2 流れ作業による大量生産方式	フォード社などが導入したこの方式は、作業を細分化してベルトコンベアで製品を移動させることで、短時間で効率的に同じ品質の製品を大量に作ることを可能にしました。この「大量生産・大量消費」の仕組みは、その後の世界の工業化のモデルとなりました。
問7	答え 3 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから	アメリカ合衆国ではモータリゼーションが進んでおり、広大な国土を移動するために自動車が不可欠な生活基盤となっています。また、大型の住宅における冷暖房の使用など、1人あたりのエネルギー消費量自体が他国より多いことが、高い温室効果ガス排出量に直結しています。中国やインドなどの新興国と比較しても、この1人あたりの消費の多さは顕著な課題となっています。
問8	答え 3 16世紀にスペインの植民地となり、銀の採掘が盛んに行われた歴史から、現在も世界有数の銀の産出国であり、キリスト教徒の割合が高い。	メキシコは北米に位置し、アステカ帝国がスペインによって征服されて以降、植民地として支配された歴史を持ちます。この時期に銀山が開発され、本国スペインへ大量の銀が運ばれました。この歴史的な経緯が、現在の銀の生産量や、宗教・言語といった文化的な特色に直接つながっています。ブラジル（ポルトガル領）やイギリス領の歴史を持つ国々とは、言語や宗教の広まり方が異なります。
問9	答え 2 360度回転する散水機を用いた大規模な灌漑を行っているため	北米大陸の降水量が少ない地域では、地下水を汲み上げ、アーム状の散水機を回転させて水をまく「センターピボット方式」が採用されています。散水機が届く範囲にのみ作物が育つため、結果として円形の農地が形成されることになります。選択肢にある等高線耕作や棚田は、主に斜面地で用いられる手法であり、この平原で見られる円形の景観とは異なります。
問10	答え 3 メキシコなどの中南米諸国から移り住んだ人々で、スペイン語を話す人口の増加により、二か国語併記の案内板が増えるなどの変化が見られる。	ヒスパニックは地続きのメキシコなどから仕事を求めて移住するケースが多く、彼らの増加によって、アメリカ国内では英語だけでなくスペイン語も広く使われるようになっています。特に南部の州ではスペイン語による放送や標識が一般化しており、ヒスパニック独自の食文化や音楽もアメリカ社会に深く浸透しています。
問11	答え 1 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。	アメリカの農業は、広大な土地を大型機械で耕作する大規模経営が基本です。中国のような人口大国と比較すると、国内での消費量に対して生産能力が非常に高いため、生産された農産物の多くを輸出することができます。このため、アメリカは「世界の食糧庫」と呼ばれ、国際的な穀物価格にも大きな影響を与える存在となっています。選択肢にある焼畑農業は、主に熱帯地域で見られる伝統的な手法であり、アメリカの特徴とは異なります。
問12	答え 4 広大な平原などを利用して小麦の生産を大規模に行い、主要な輸出国のひとつとなっている	アメリカ合衆国とオーストラリアは、どちらも広大な土地を活用し、機械化した大規模経営によって小麦を生産しています。生産された小麦の多くは世界中に輸出されるため、両国は世界の食糧需給において非常に重要な役割を担っています。選択肢にある「乾燥帯が国土の半分以上を占める」という特徴はオーストラリアには当てはまりますが、アメリカ合衆国は温帯、冷帯、亜寒帯など多様な気候を持つため、共通点とは言えません。また、常任理事国であるのはアメリカ合衆国のみです。